



テレビ朝日 ライブシンポジウム プロジェクト

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

地元を元気に! プロジェクト

オンラインシンポジウム×BS朝日

岐阜県・明治安田生命・ジャパネットたかたの取り組み

コロナ禍において、地域の課題解決のために
様々な取り組みを行っている自治体・企業のトップから
地元を元気にする「知恵」と「工夫」を学びます。
“実践のヒント”が沢山あります。

無料

10.31 [土] 13:30~15:30



視聴はHPで・登録すれば事前に資料配布、質問を受け付けます

<https://www.tv-asahi.co.jp/live-symposium/archive/0002/>



上記のHPのほか、テレビ朝日YouTube、ABEMAニュース緊急チャンネル  などでも
ライブ配信。どなたでも視聴いただけます

シンポジウム後、BS朝日で地元の取り組みに密着、実践の現場を紹介



BS朝日

11月8日(日) 13:00~13:30放送!

【登壇者】



岐阜県
知事

古田 肇氏

2度の「非常事態宣言」、基準の明確化、県専門家会議の常設やコロナ差別禁止を含む条例の制定など、県独自のコロナ対策を次々に打ち出す。休業等協力金の支給、県内宿泊クーポン券発行をスピーディーに行うなど、感染対策と経済再生にいち早く取り組んできた。また、スポーツ振興にも力を入れるなど、地域活性化を図っている。



明治安田生命
取締役 代表執行役社長

根岸 秋男氏

地域の活性化を掲げ、コロナ禍では全国1000を超える拠点を生かして従業員が地元の情報を収集。コロナの影響で雇止めにあつたひとり親世帯を支援するNPOや、子ども食堂、高齢者施設、病院など1210もの団体や自治体などに支援を行った。また支援先の活動にボランティアでの協力も行っている。



ジャパネットたかた
創業者

高田 明氏

地元サッカーチーム「V・ファーレン長崎」を倒産の危機から救い、奇跡の復活。今やコロナ禍でも集客力は群を抜く。スポーツを通して地元振興をはかる。一方で経済成長だけではないミッションとして、被爆地である長崎が本拠地のため「平和祈念マッチ」など「平和の発信」にも力を入れてきた。



案内人：大下容子 (テレビ朝日アナウンサー)